

令和5年度（2023年度） 国語科 年間指導計画【第1学年】

評価 方法	ア 定期テスト エ 宿題 キ 発言・発表	イ 単元テスト オ 授業ノート ク 授業態度	ウ 提出物（問題集・ワーク・課題プリント等） カ ワークシート・振り返りシート（ポートフォリオ） ケ 実技テスト
----------	----------------------------	------------------------------	--

教科横断的視点： 他教科関連（教科名） 内容

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4		1	声を届ける 書き留める	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。（キク） 比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使うことができる。（キク）		音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。（カキク）
		1	言葉を調べる 続けてみよう	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができている。（キク）		図書館のガイダンスを通して、図書館や書籍に興味をもち、分類の仕方や調べ方を知ろうとしている。（カキク）
		3	朝のリレー 野原はうたう	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。（キク）	速さ、声の強弱、間の取り方、言葉の調子、声の高さを工夫している。情景や心情を表す表現に応じて、音読のしかたを工夫している。（キク）	音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして声を届けようとしている。（カキク）
		4	シンシユン	語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して登場人物の心情や行動を表す言葉に着目して作品を読み進めている。（カキク）	場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えることができている。（アイウエオカキク）	場面の展開について、描写を基に積極的に捉え、学習課題に沿って感想を交流しようとしている。（アイウエオカキク）

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
5		1	[聞く] 情報を的確に聞き取る	5W1Hに注意して、キーワードとなる言葉を書き留め、番号や記号を用いて整理している。(カキク)	日常の話題について、情報を整理し、聞き取る内容を考えている。情報を的確に聞き取り、要点を押さえてメモしている。(キク)	進んで記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、学習課題に沿ってメモを取ろうとしている。(アイウエオカキク)
		1	情報整理のレッスン 比較・分類	情報の整理のしかたを理解し、情報を比較したり、分類したりしている。(カキク)	必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめることができている。(カキク)	学習課題に沿って、積極的に情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使おうとしている。(アイウエオカキク)
		4	情報を整理して書こう わかりやすく説明する	集めた情報を、観点に沿って比較したり、共通点を見つけて分類したりして整理している。(アイウエオカキク)	「書くこと」において、目的や相手を意識して、情報を集めて整理し、説明の文章の構成を考えている。本や資料から文章や図表などを引用して説明したり記録したりするなど、事実やそれを基に考えたことを書いている。(アイウエオカキク)	集めた材料を粘り強く整理し、学習の見通しをもってわかりやすく説明しようとしている。(アイウエオカキク)
		4	ダイコンは大きな根？ (理科) (植物)	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、本文中で比較がどのように使われているかを理解している。(アイウエオカキク)	「読むこと」において、「問い」と「答え」から中心的な部分を捉え、筆者の主張を理解している。(アイウエオカキク)	文章の中心的な部分と付加的な部分について積極的に捉え、学習課題に沿って筆者の工夫を伝え合おうとしている。(アイウエオカキク)
		1	漢字1 漢字の組み立てと部首	漢字の組み立てと部首について理解し、漢和辞典を使って調べている。(アイウエオカキク)		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。(アイウエオカキク)
6		4	ちょっと立ち止まって (美術) (錯視)	原因と結果、意見と根拠など、筆者の主張と事例との関係を理解している。(アイウエオカキク)	「読むこと」において、序論・本論・結論の段落のまとまりに着目し、要旨を捉えている。(アイウエオカキク)	進んで要旨を把握し、学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。(カキク)
		1	思考のレッスン1 意見と根拠	説得力のある根拠や、意見と根拠の結び付きについて理解している。(カキク)	「話すこと・聞くこと」において、聞き手を意識して話題を決め、話の内容を選んで整理している。聞き手を想定し、伝えたいことが明確になるように、構成を考え、話す順番を工夫している。(カキク)	学習課題に沿って、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。(アイウエオカキク)
		4	話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する	音声の働きや仕組みについて、理解を深め声の大きさ、話す速さ、間の取り方などに注意しながらスピーチをしている。(カキク)		話の構成を粘り強く考え、学習の見通しをもってスピーチをしようとしている。(カキク)

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		2	文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう	文法の必要性を知り、言葉の単位とその働きについて理解している。(アイウエオカキク)		単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる言葉の単位について理解しようとしている。(アイウエオカキク)
7		3	情報を集めよう ・読み取ろう・引用しよう	グラフや文章の中の情報を関連づけて情報を整理し、引用のしかたや出典の示し方を理解している。(アイウエオカキク)	「書くこと」において、調べたいテーマについて、本やインターネットを活用して情報を集め、整理し、伝えたいことを明らかにして書いている。(アイウエオカキク)	引用のしかたや出典の示し方について積極的に理解を深め、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。(アイウエオカキク)
		4	詩の世界 [書く] 詩を作ろう	詩の中の語句の意味を捉えながら、語感を磨き、語彙を豊かにし、表現の技法を理解し、工夫して詩を書いている。(アイウエオカキク)	「読むこと」において、詩に描かれている情景を想像し、表現の効果を考えている。 「書くこと」において、自分の思いが読み手に伝わるように、言葉や表現を工夫して詩を書いている。(アイウエオカキク)	文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって詩を創作しようとしている。(アイウエオカキク)
		3	比喻で広がる言葉の世界	文中で使われている比喻の文脈上の意味を理解している。(アイウエオカキク)	「読むこと」において、各段落の役割を理解し、要旨を捉えている。(アイウエオカキク)	進んで要旨を把握し、学習課題に沿って言葉について考えを深めようとしている。(アイウエオカキク)
		2	言葉1 指示する語句と接続する語句	指示する語句と接続する語句の役割を理解している。(アイウエオカキク)		今までの学習を生かして、積極的に指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めようとしている。(アイウエオカキク)
9		1	言葉を集めよう もっと「伝わる」表現を目指して	今までの知識を活用し、言葉を集め、似た意味の言葉や修飾する言葉、伝えたいことに合う的確な言葉を探している。(アイウエオカキク)		今までの学習を生かして、積極的に事象や行為、心情を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使おうとしている。(アイウエオカキク)
		4	大人になれなかった弟たちに…… 社会 歴史(現代)	戦時中という時代背景や、その中で暮らす人々の生活苦を理解している。(アイウエオカキク)	描写に着目して、登場人物の行動や心情の変化を捉えている。(アイウエオカキク)	登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に積極的に捉え、朗読しようとしている。(アイウエオカキク)
		5	星の花が降るころに	比喻、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解している。(アイウエオカキク)	「読むこと」において、場面ごとの状況や、場面と人物などの描写を結び付けて、内容を読み深めている。(アイウエオカキク)	進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。(アイウエオカキク)
		4	★書写	字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書ける。(ウク)		粘り強く見本と向き合い、正確に字を書こうとしている。(ウカク)

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
10		1	質問で話を引き出す	話す速度や音量, 言葉の調子や間の取り方などに注意しながらスピーチをしている。(カキク)	「話すこと・聞くこと」において, 話し手のスピーチに耳を傾け, 質問のしかたを工夫して聞き, 対話をしながら話の内容を理解しようとしている。(カキク)	進んで記録したり質問したりしながら, 話の内容を捉え, 今までの学習を生かして話を引き出そうとしている。(カキク)
		2	案内文を書く	情報を項目ごとに整理することを理解し, 案内文の作成に生かしている。(アイウエオカキク)	「書くこと」において, 伝えたい事柄・相手に応じて, 必要な情報が明確に伝わるように, 項目ごとに整理して案内文を書いている。(アイウエオカキク)	集めた材料を積極的に整理し, 学習課題に沿って案内文を書こうとしている。(アイウエオカキク)
		1	読み手の立場に立つ	正確でわかりやすい表現に書き改めている。(アイウエオカキク)	「書くこと」において, 読み手の立場に立って, 誤記はないか, 表現は適切か, 伝える情報が正確にわかりやすく書けているかなどを検討している。(アイウエオカキク)	粘り強く文章を整え, 学習課題に沿って案内文を推敲しようとしている。(アイウエオカキク)
		5	「言葉」をもつ鳥, シジユウカラ (理科) (生物)	筆者がどのような事実を基にどのような仮説を立てたかについて, 理解している。(アイウエオカキク)	筆者の意見と, それを支える根拠との関係を考えている。(アイウエオカキク)	文章の構成や展開について粘り強く考え, 学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。(アイウエオカキク)
		4	★書写	字形を整え, 文字の大きさ, 配列などについて理解して, 楷書で書ける。(ウク)		粘り強く見本と向き合い, 正確に字を書こうとしている。(ウカク)

月	章	時数	学習内容	評価規準			
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
11		2	言葉2 方言と共通語 (社会) (地理)	共通語と方言の役割や特徴について理解している。 (アイウエオカキク)		今までの学習を生かして、積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。(アイウエオカキク)	
		1	漢字2 漢字の音訓	漢字の音・訓について理解し、熟語を正しく読んだり、同じ熟語の音・訓の読み方を使って短い文を作ったりしている。(アイウエオカキク)		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。(アイウエオカキク)	
		1	思考のレッスン2 原因と結果	原因と結果がどうつながっているか整理し、二つの関係について理解している。(アイウエオカキク)		「書くこと」において、自分の考えに説得力をもたせるようなレポートの構成を考えている。(アイウエオカキク)	今までの学習を生かして、積極的に原因と結果の関係について理解しようとしている。(アイウエオカキク)
		1	いろは歌	小学校から親しんできた古典の作品を思い起こし、古典にはさまざまな種類の作品があることを理解している。(アイウエオカキク)			進んで古文を音読し、学習課題に沿って描かれている古典の世界を想像しようとしている。(アイウエオカキク)
		4	蓬萊の玉の枝 「竹取物語」から	小学校から親しんできた古典の作品を思い起こし、古典にはさまざまな種類の作品があることを理解している。(アイウエオカキク)		「蓬萊の玉の枝」に登場する人々の関係や思いに着目して読み、現代の自分たちと比べ、古典の世界と現代の人々に共通する部分を考えている。(アイウエオカキク)	進んで古文を音読し、学習課題に沿って描かれている古典の世界を想像しようとしている。(アイウエオカキク)
		1	話し合いの展開を捉える	「上達のポイント」にある項目を理解している。(カキク)			進んで話題の展開を捉え、学習課題に沿って話し合いにおける発言のしかたについて考えようとしている。(アイウエオカキク)
		4	★書写	字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書ける。(ウク)		粘り強く見本と向き合い、正確に字を書こうとしている。(ウカク)	

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
12		5	話題や展開を捉えて話し合おう	自分の考えをまとめる際に、意見に対する根拠を明らかにしている。(アイウエオカキク)	「話すこと・聞くこと」において、話し合いの話題や展開を捉え、互いの発言を結び付けながら考えをまとめている。(カキク)	積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ、学習の見通しをもってグループ・ディスカッションをしようとしている。(アイウエオカキク)
		5	根拠を示して説明しよう	情報を整理し、自分の考えを裏づける資料やデータを選び、出典の示し方に気をつけながら引用している。(アイウエオカキク)	話題や展開を捉えながら話し合うために気をつけることを理解し、課題に沿って発言内容を考えている。(アイウエオカキク)	文章の構成や展開を粘り強く考え、学習の見通しをもってレポートを作成しようとしている。(アイウエオカキク)
		3	今に生きる言葉 (社会) 歴史(古代)	音読に必要な文語のきまり、漢文特有のリズムや言い回しなどについて理解している。(アイウエオカキク)	「矛盾」と自分の体験とを重ねて、書く内容の中心が明確になるように文章の展開や構成を考えている。(アイウエオカキク)	積極的に漢文を音読し、今までの学習を生かして故事成語を使った文章を書こうとしている。(アイウエオカキク)
		3	★書写	漢字の行書の基本的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書ける。(ウク)		粘り強く見本と向き合い、正確に字を書こうとしている。(ウカク)
1		4	「不便」の価値を見つめ直す	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。意見と根拠の関係に着目して、必要な情報を取り出し、整理している。(アイウエオカキク)	目的に沿って必要な情報を結び付け、要約している。(アイウエオカキク)	積極的に必要な情報に着目して要約し、自分の考えを文章にまとめようとしている。(アイウエオカキク)
		3	作品の書評を書く		「書くこと」において、読み手からの助言を踏まえて、自分の書いた書評のよい点や改善点を見つけている。(アイウエオカキク)	読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を進んで見だし、学習課題に沿って書評を書き、助言し合おうとしている。(アイウエオカキク)
		2	文法への扉2 言葉の関係を考えよう	「文節どうしの関係」「連文節」「文の組み立て」について、理解を深めている。(アイウエオカキク)		単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる文の組み立てについて理解しようとしている。(アイウエオカキク)
		5	★書写	漢字の行書の基本的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書ける。(ウク)		粘り強く見本と向き合い、正確に字を書こうとしている。(ウカク)
2		6	少年の日の思い出	場面描写の言葉や登場人物の心情を表す言葉に着目している。(アイウエオカキク)	時間・場所・出来事・語り手に着目して作品の構成や展開を捉えたり、具体的な表現を挙げてその効果について自分の考えをまとめたりしている。(アイウエオカキク)	文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって別の人物の視点から文章を書き換えようとしている。(アイウエオカキク)

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		2	文法への扉3 単語の性質を見つけよう	「単語の分類」「品詞」「体言と用言」について、理解を深めている。(アイウエオカキク)		今までの学習を生かして、積極的に単語の類別について理解しようとしている。(アイウエオカキク)
		2	音読を楽しもう 大阿蘇	詩の言葉がどのように使われているか考えて、朗読をしている。(アイウエオカキク)	繰り返しの表現や繰り返しながら変化している表現などに着目しながら考えている。(アイウエオカキク)	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。(アイウエオカキク)
3		2	随筆二編	「空の描写」や「父親とのやりとり」がどのように表現されているかを理解している。(アイウエオカキク)	「読むこと」において、場面の展開や描写に着目しながら、筆者の「空」についての思いや「父親」への思いを捉えている。(アイウエオカキク)	進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。(アイウエオカキク)
		4	構成や描写を工夫して書こう 体験を基に随筆を書く	体験や思いを伝えるために、情景や心情を表す言葉を適切に選んで使っている。(アイウエオカキク)	「書くこと」において、読み手に状況がイメージできるように、書く内容の中心が伝わるように、構成を工夫している。(アイウエオカキク)	粘り強く文章の構成や展開を考え、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。(アイウエオカキク)
		2	言葉3 さまざまな表現技法	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解している。(アイウエオカキク)		積極的に比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。(アイウエオカキク)
		1	漢字3 漢字の成り立ち	漢字の成り立ちについて理解し、漢和辞典を使って調べている。(アイウエオカキク)		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。(アイウエオカキク)
		5	一年間の学びを振り返ろう	情報の整理のしかたを理解し、要点をわかりやすくフリップにまとめている。(アイウエオカキク)	「書くこと」において、「観点」に見合った情報を集め整理し、内容が伝わる端的な言葉をフリップに書いている。(アイウエオカキク)	集めた材料を積極的に整理し、今までの学習を生かして要点をフリップにまとめ、発表しようとしている。(アイウエオカキク)
		1	さくらの はなびら	詩に用いられている表現の技法を理解し使っている。(アイウエオカキク)	「読むこと」において、詩の解釈を通して理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。(アイウエオカキク)	文章を読んで理解したことに基づいて、積極的に自分の考えを確かなものにし、考えたことを伝え合おうとしている。(アイウエオカキク)